銅之薬缶

銅には抜群に優れた熱伝導と抗菌・除菌作用や塩素を分解する作用があり、薬缶にとても適した素材です。使い込む程に赤金色から深みのある飴色へと風合いを増していきます。

◎ご使用に際して

・この薬缶の表面は酸化防止加工を一切施していない銅そのものです。そのため開梱時に表面が多少酸化している場合がありますが使用には問題ありません。風合いとしてお楽しみください。

・空焚きは危険ですので絶対にお止めください。注ぎ口の脱落、把手やつまみの破損、内面めっきの剥離、本体の変形などの故障の原因になる他、火災などの重大な事故につながる危険があります。

・水量の下限として、注ぎ口の付け根の上まで水を入れてお使いください。注ぎ口の付け根に過度な熱が加わると、注ぎ口の脱落の原因となり、火の立ち消えによるガス漏れなどの重大な事故につながる危険があります。

・満水の状態で火にかけないでください。水の膨張や沸騰によって熱湯が噴きこぼれ、火の立ち消えによるガス漏れなどの重大な事故につながる危険があります。また、七～八分目でも火加減によっては噴きこぼれるのでご注意下さい。

・火にかけると把手や蓋のつまみは熱くなり、素手で触ると火傷の危険があります。鍋つかみなどをお使いください。

・把手を立てて火にかけてください。把手を倒したまま火にかけると過度な熱が加わり、把手の破損や火傷の危険があります。

・把手は注ぎ口を前にして左側に倒れます。反対側へ無理に倒さないようご注意ください。

・コンロの真ん中に載せて安定させ、炎が薬缶の底からはみ出さないように火力を調整してください。また隣接するコンロの炎が注ぎ口や把手にあたらないように向きや火力を調整してください。注ぎ口や把手に過度な熱が加わると注ぎ口の脱落や火傷の他、火の立ち消えによるガス漏れなどの重大な事故につながる危険があります。

・蓋を外したまま火にかけないでください。開口部から大量の蒸気が出て火傷の危険があります。

・沸騰直後に注ぐと熱湯が飛び散る場合があるのでご注意ください。

・強い衝撃を与えたり空焚きをした場合に水等をかけて急冷しないでください。急冷時に発生する水蒸気や飛び散る水滴が体に触れ、火傷の危険があります。

・ストーブの上では使用しないで下さい。ストーブの上で放置されることで空焚きとなり、前述の故障や重大な事故につながる危険がある他、人がぶつかり火傷の危険があります。

・IHクッキングヒーター（電磁調理器）には対応しておりません。

◎お手入れについて

・ご使用後はよく洗い水気を拭き取って乾燥させてください。洗う際にはスポンジなど柔らかいものを使い、スチールたわしや磨き粉は使わないでください。

・緑青を落とす場合は、酢と塩を同量もしくは塩を少し多めに混ぜて布に付け磨いてください。その後水洗いの上、水気を拭き取って乾燥させてください。

◎修理について

末永くお使いいただくために、把手やつまみの締め直し、内面めっきの再生など各種修理を承っております。お気軽にご相談ください。

製品には万全を期しておりますが、万一不具合などお気づきの点がございましたら、ご購入店、または左記までご連絡ください。

東屋
〒一五〇－〇〇三三　東京都渋谷区猿楽町五－十四　#二〇六　〇三－六四三三－七九八二
contact@azmaya.co.jp　www.azmaya.co.jp

素材／銅（底の厚さ〇・六ミリ）－表面加工 内面／ニッケルめっき
満水容量／二・一八リットル　－　産地／新潟県燕市　－　製造／新光金属
デザイン／渡邊かをる ◎ －　制作／東屋